



柏葉



学校だより 第45号
 令和5年 3月23日(木)
 福島県白河市立東北中学校
 発行責任者 校長 渡邊泰昌
 「自分の未来を切り拓け！」

令和4年度の成果から令和5年度へ

3月23日(木)に修了式を行い、1, 2年生の生徒の皆さんに修了証書をお渡ししました。今年度、学習や部活動、そして様々な体験活動を行うことができました。特にできたことで目を引いたのは、

- 1 子ども達同士で学習を教え合う雰囲気醸成することができました。
(お互いが分からないことを馬鹿にしない。逆に教えることによって自分の力がつく。)
- 2 さらに「楽しい学校」を目指します。(楽しい学校とは友だちと楽しく過ごすことのほかに、勉強がわかることも含まれています。わかりやすい授業を目指します。)
- 3 保護者との連絡を密に行い、学校と家庭が協力して子ども達の教育を行うことができました。(来年度もさらにご家庭と連携を取ってすすめたいと思います。)

本日行われた修了式では、下記の内容について話しました。

【自分や仲間たちを素晴らしくする考え】とは？

皆さんは、「金子みすず」さんという詩人をすでに知っていると思います。たくさんある有名な詩の中に、「いいえ、誰でも。」があります。これは、下にある詩です。この詩の意味は、簡単にまとめると、「悪い言葉を投げかければ、自分に悪い言葉が返ってくる。良い言葉を投げかければ、自分に良い言葉が返ってくる。」ということです。来年度はもっともっと良い年にしましょう。自分をすばらしくする考え(言葉)を、自分にも仲間にもどんどん投げかけよう。この春休みから使って、良いスタートを切りましょう。そして、これからももっともっと、自分も仲間たちも共に伸びていきましょう。来年度は、最初から良い言葉の連鎖で、大きく皆さんが成長できることを期待しています。

「いいえ、誰でも。」

「遊ぼう」というと
 「遊ぼう」という。
 「馬鹿」というと
 「馬鹿」という。
 「もう遊ばない」というと
 「もう遊ばない」という。
 そして、あとで
 さびしくなって、
 「ごめんね」というと
 「ごめんね」という。
 こだまでしょうが、
 いいえ、誰でも 金子みすず

自分をダメにする考え(言葉)	自分をすばらしくする考え(言葉)
●できない、ダメ、むずかしい	●できる、すばらしい、やさしい
●自信がない、あぶない、すべる	●自信がある、大丈夫、合格する
●あせる、あわてる	●落ち着き、冷静
●うまくゆかない	●順調にゆく
●どんどんわるくなる	●どんどんよくなる
●イライラする、腹がたつ	●みちたりている、ゆかいだ
●苦しい、つらい、悲しい	●楽しい、うれしい
●暗い、ゆううつ、うじうじ	●明るい、ほがらか、さわやか
●貧しい、不安、心配	●ゆたか、安心、充実
●病気、弱い	●元気、丈夫、強い
●さたない、みにくい、ブス	●きれい、かわいい、美しい
●きらう、にくむ、うらむ	●愛する、うやまう、仲良くする
●冷たい、意地わる、いじめる	●暖かい、思いやる、いたわる
●見下げる、けいべつ、劣等感	●認める、尊敬、大切
●ばか、まぬけ、あほう	●りこう、さすが、頭がよい
●灰色、やみ	●みずみずしい、光、かがやく
●失望、絶望、不幸、死	●希望、夢、幸福、生きる

こちらの言葉を使っていこう!

1年間、保護者の皆様のご理解とご協力のおかげで、子ども達の生き生きとした姿を多く見る事ができました。学校の教育活動にご理解とご協力を得て、東北中学校の子ども達は、楽しく、自分の力を蓄え、そして社会に出て行くときの地力(じちから)がますます育っていきと考えています。
 ”今年一年間、本当にありがとうございました。”
 来年度も、東北中学校をよろしくお願いします。

